

北朝鮮「ロケット」発射中止を

日本共産党 志位委員長が声明

北朝鮮の「ロケット」発射計画について日本共産党の志位和夫委員長は3月21日、声明を発表し北朝鮮政府が計画を中止することを強く求めました。

安保理決議に違反 「ロケット」発射計画は、国連安保理決議1874号に違反します。同決議は、「弾道ミサイル」であろうが、「弾道ミサイル技術を使用」した「人工衛星」であろうが、これを発射しないことを求めています。この決議は、北朝鮮が国連安保理決議に違反して2度目の核実験を強行したという深刻な事実を踏まえての国際社会の重い決定です。

国際社会の一員としての道を 日本共産党は、北朝鮮の新指導部に決議を順守し、6カ国（日本、中国、米国、韓国、北朝鮮、ロシア）協議の共同声明に立ち返り、国際社会の責任ある一員としての道をすすむことを求めます。

国連安保理決議 1874号（2009年6月12日に全会一致で採択）「北朝鮮に対し、いかなる核実験または弾道ミサイル技術を使用した発射もこれ以上実施しないことを要求する」

日本政府 関係国に 外交努力を要請

志位氏の声明は、何よりも北朝鮮政府にあてたもので、日本共産党は在中国北朝鮮大使館に届けました。関係各国にも声明を届け、野田首相に対しては「ロケット」発射をやめさせるため、外交努力をつくすよう要請しました。

国連安保理決議を順守し、6カ国共同声明に立ち返れ

折り目

悪政ストップへ力あわせましょう

日本共産党

〔近畿比例〕



こくた 恵二
党国対委員長



宮本 たけし
衆院議員 1期



清水 ただし
党大阪府副委員長



堀内 昭文
党兵庫副委員長

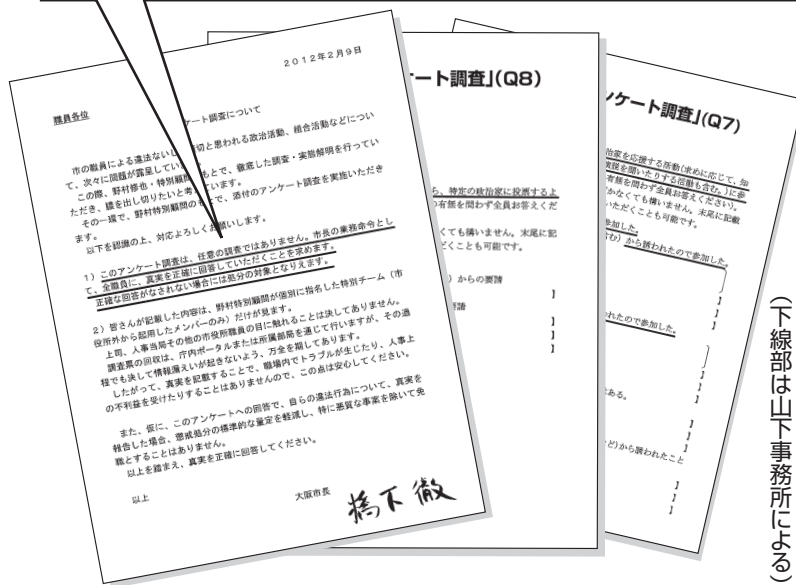
日本共産党は衆院比例近畿ブロック予定候補（左の4人）を先頭に全力をあげます。



大阪市・橋下市長「思想調査」

山下議員、国会でただす

1) このアンケート調査は、任意の調査ではありません。市長の業務命令として、全職員に、真実を正確に回答していただくことを求めます。正確な回答がなされない場合には処分の対象となります。



橋下市長が行ったアンケート（下線部は山下事務所による）

橋下徹大阪市長が、市の全職員に組合活動、政治活動への参加を強制的に答えさせた「思想調査」。日本共産党・山下よしき議員の参院予算委員会（3月13日）での追及で、思想・良心の自由を侵害し、憲法と民主主義に照らして許されない無法行為であることが浮き彫りになりました。（裏面につづく）

日本共産党

近畿民報

発行 / 日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2012年3月号外

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

憲法の思想・良心の自由侵す